

総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会 小売事業者表示判断基準ワーキンググループ（第3回）-議事要旨

日時：2015年12月24日（木曜日）10時30分～12時00分

場所：経済産業省別館1階108各省庁共用会議室

出席者

委員

渡辺座長、飯野委員、伊東委員、大河内委員、辰巳委員、鶴崎委員、西尾委員、早井委員

オブザーバ

田中オブザーバ

事務局

経済産業省 辻本省エネルギー対策課長、町田省エネルギー対策課課長補佐、中村省エネルギー対策課係員、石川情報通信機器課課長補佐

議題

1. 多段階評価基準の改正について（案）
2. 年間の目安電気料金の改正について（案）
3. その他

議事要旨

議題(1)～議題(3)について事務局等から説明を行い了承された。なお、主な質問・意見は以下のとおり。

多段階評価基準の改正について（案）

- 電気冷蔵庫及び電気冷凍庫における新しい省エネルギーラベルへの移行措置について、移行期間内に新旧ラベルが同時に存在する状況への対処について、質問があった。また、今回トップランナー基準と同時に多段階評価基準が厳しくなる電気冷蔵庫及び電気冷凍庫とテレビジョン受信機等その他機器と多段階評価の星の数が比較される可能性について、意見があった。
- 大手家電量販店や家電小売店舗、インターネット販売業者へのラベル表示の徹底のため、現状に合った新たな周知徹底対策が必要であるとの意見があった。例えば、過去に行った省エネルギーラベル表示に係る小売事業者を表彰する制度のような、ラベル表示を促す施策が必要であるとの意見があった。
- 統一省エネルギーラベルについて、新旧が一目で分かるような表示の検討、住宅環境の多様化等の現状に即した新たなラベルデザインの検討について提案があった。

年間の目安電気料金の改正について（案）

- 年間の目安電気料金の表示について、表示自体の必要性、今後の電気料金の変化に対する対応、家庭での使用実態に即した表示の必要性和ラベル表示の信頼性について意見があった。
- 電気冷蔵庫及び電気冷凍庫の年間の目安電気料金の表示に係る注意事項について、負荷投入等の用語が消費者にとっては難しい記載ではないかとの意見があった。

関連リンク

[小売事業者表示判断基準ワーキンググループの開催状況](#)

お問合せ先

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー対策課

電話：03-3501-9726

FAX：03-3501-8396

最終更新日：2016年1月6日